



滝川高等学校

滝川高等学校インターアクトクラブ

兵庫県神戸市須磨区宝田町2-1-1

「山・里・海で豊かな自然を育む」



Takigawa boys' J&SHS
Interact
Rotary Sponsored Club



Action

森・川・海は一体となり日本の生態系を維持しています。そこで滝川高等学校インターアクトは、山・里・海で豊かな自然を守る地道な活動をしています。近年はヒーローショー形式でプレゼンを行い、啓発活動にも力を入れています。

山を守る：2008年より里山再生やブナの植樹活動を実施。ブナは水源涵養力が高く土砂災害などを防ぎ、生物多様性の源ともなる。植樹木は原生林の実生苗から育て遺伝子汚染にも配慮。

里を美しく：2012年から無農薬の合鴨農法にてお米を栽培。東日本大震災時に義捐米を募り被災地にお届けしたことを契機に、自ら義捐米を育てる活動を開始。地域の生物多様性も維持。

海でワカメ漁業支援：2011年の東日本大震災後に石巻市で、また2020年から神戸須磨の若手漁師の会と協力してワカメ養殖の支援を継続。ワカメは海水の過大なリンや窒素を浄化。瀬戸内のイカナゴの不漁につながる栄養塩不足問題にも取り組む。